

令和6年3月市議会定例会 福祉保健部 議案説明資料 (当初予算分)

目 次

【予算案件】

1	令和6年度福祉保健部所管予算（案）総括表	……	1	頁
2	大沢野健康福祉センター設備改修について	……	4	頁
3	健康づくり拠点整備事業について（新規）	……	5	頁
4	学習支援事業について（拡充）	……	6	頁
5	福祉奨学事業について（拡充）	……	7	頁
6	生活困窮者自立支援事業について（拡充）	……	8	頁
7	野外活動ふれあい事業について（新規）	……	9	頁
8	高齢者エアコン購入費等助成事業について（新規）	……	10	頁
9	認知症高齢者見守り支援事業について（拡充）	……	11	頁
10	成年後見制度利用支援事業について（拡充）	……	12	頁
11	介護の魅力PR事業について（新規）	……	13	頁
12	富山市保健所空調設備改修工事について	……	14	頁
13	がん患者用補正具購入費用助成事業について（新規）	…	15	頁
14	スマートウェルネス推進事業について（新規）	……	16	頁
15	带状疱疹予防接種事業について（新規）	……	17	頁

【条例案件】

16	富山市介護保険条例の一部改正について	……	18	頁
----	--------------------	----	----	---

1 令和6年度 福祉保健部所管予算（案）総括表

【一般会計】

（単位：千円、％）

区分 予算科目（款・項）	令和6年度 当初予算(案) A	令和5年度 当初予算 B	対前年度比較	
			増減額 A－B	増減率 A／B
福祉保健部 合計	40,673,408	40,086,062	587,346	101.5
（款3）民生費	37,431,196	36,773,529	657,667	101.8
（項1）社会福祉費	32,087,937	31,543,931	544,006	101.7
（項3）生活保護費	5,343,258	5,229,597	113,661	102.2
（項6）災害救助費	1	1	0	100.0
（款4）衛生費	3,242,212	3,312,533	△ 70,321	97.9
（項1）保健衛生費	3,178,083	3,248,380	△ 70,297	97.8
（項2）環境衛生費	64,129	64,153	△ 24	100.0

【後期高齢者医療事業特別会計】

（単位：千円、％）

区分 予算科目（款・項）	令和6年度 当初予算(案) A	令和5年度 当初予算 B	対前年度比較	
			増減額 A－B	増減率 A／B
後期高齢者医療事業特別会計 合計	12,607,792	12,262,661	345,131	102.8
（款1）総務費	148,719	144,586	4,133	102.9
（項1）総務管理費	126,418	123,649	2,769	102.2
（項2）徴収費	22,301	20,937	1,364	106.5
（款2）後期高齢者医療広域連合納付金	12,439,973	12,101,975	337,998	102.8
（項1）後期高齢者医療広域連合納付金	12,439,973	12,101,975	337,998	102.8
（款3）諸支出金	18,100	15,100	3,000	119.9
（項1）償還金及び還付加算金	18,100	15,100	3,000	119.9
（款4）予備費	1,000	1,000	0	100.0
（項1）予備費	1,000	1,000	0	100.0

【まちなか診療所事業特別会計】

(単位：千円、%)

区分 予算科目 (款・項)	令和6年度 当初予算(案) A	令和5年度 当初予算 B	対前年度比較	
			増減額 A-B	増減率 A/B
まちなか診療所事業特別会計 合計	128,675	129,475	△ 800	99.4
(款1) 総務費	111,586	108,917	2,669	102.5
(項1) 施設管理費	111,586	108,917	2,669	102.5
(款2) 医業費	17,089	20,558	△ 3,469	83.1
(項1) 医業費	17,089	20,558	△ 3,469	83.1

【介護保険事業特別会計】

(単位：千円、%)

区分 予算科目 (款・項)	令和6年度 当初予算(案) A	令和5年度 当初予算 B	対前年度比較	
			増減額 A-B	増減率 A/B
介護保険事業特別会計 合計	44,176,181	44,872,767	△ 696,586	98.4
(款1) 総務費	807,126	767,757	39,369	105.1
(項1) 総務管理費	376,286	324,764	51,522	115.9
(項2) 徴収費	39,636	37,210	2,426	106.5
(項3) 介護認定審査会費	390,248	400,076	△ 9,828	97.5
(項4) 趣旨普及費	956	5,707	△ 4,751	16.8
(款2) 保険給付費	41,889,777	42,537,286	△ 647,509	98.5
(項1) 介護サービス等諸費	39,282,315	39,961,915	△ 679,600	98.3
(項2) 介護予防サービス等諸費	792,969	712,928	80,041	111.2
(項3) その他諸費	47,186	47,400	△ 214	99.5
(項4) 高額介護サービス等費	939,168	931,114	8,054	100.9
(項5) 高額医療合算介護サービス費	129,857	120,834	9,023	107.5
(項6) 特定入所者介護サービス等費	698,282	763,095	△ 64,813	91.5
(款3) 地域支援事業費	1,296,384	1,383,659	△ 87,275	93.7
(項1) 介護予防・生活支援サービス事業費	1,142,908	1,237,373	△ 94,465	92.4
(項2) 一般介護予防事業費	62,621	59,514	3,107	105.2
(項3) 包括的支援事業・任意事業費	90,855	86,772	4,083	104.7
(款4) 基金積立金	2,130	1,831	299	116.3
(項1) 基金積立金	2,130	1,831	299	116.3
(款5) 諸支出金	180,764	182,234	△ 1,470	99.2
(項1) 償還金及び還付加算金	20,150	20,150	0	100.0
(項2) 繰出金	160,614	162,084	△ 1,470	99.1

【国民健康保険事業特別会計】

(単位：千円、%)

区分 予算科目 (款・項)	令和6年度 当初予算(案) A	令和5年度 当初予算 B	対前年度比較	
			増減額 A-B	増減率 A/B
国民健康保険事業特別会計 合計	31,244,567	32,095,468	△ 850,901	97.3
(款1) 総務費	422,246	432,944	△ 10,698	97.5
(項1) 総務管理費	351,897	364,311	△ 12,414	96.6
(項2) 運営協議会費	280	280	0	100.0
(項3) 趣旨普及費	3,556	3,812	△ 256	93.3
(項4) 特別対策事業費	66,513	64,541	1,972	103.1
(款2) 保険給付費	22,807,280	23,378,572	△ 571,292	97.6
(項1) 療養諸費	19,714,289	20,374,645	△ 660,356	96.8
(項2) 高額療養費	3,009,262	2,917,836	91,426	103.1
(項3) 移送費	300	300	0	100.0
(項4) 出産育児諸費	67,029	65,931	1,098	101.7
(項5) 葬祭諸費	16,200	13,860	2,340	116.9
(項6) 傷病手当金	200	6,000	△ 5,800	3.3
(款3) 国民健康保険事業費納付金	7,693,103	7,963,517	△ 270,414	96.6
(項1) 医療給付費分	4,922,239	5,101,459	△ 179,220	96.5
(項2) 後期高齢者支援金等分	2,087,684	2,203,610	△ 115,926	94.7
(項3) 介護納付金分	683,180	658,448	24,732	103.8
(款4) 保健事業費	278,265	276,611	1,654	100.6
(項1) 特定健康診査等事業費	203,493	198,959	4,534	102.3
(項2) 保健事業費	74,772	77,652	△ 2,880	96.3
(款5) 基金積立金	1,687	1,838	△ 151	91.8
(項1) 基金積立金	1,687	1,838	△ 151	91.8
(款6) 公債費	375	375	0	100.0
(項1) 公債費	375	375	0	100.0
(款7) 諸支出金	40,611	40,611	0	100.0
(項1) 償還金及び還付加算金	40,611	40,611	0	100.0
(款8) 予備費	1,000	1,000	0	100.0
(項1) 予備費	1,000	1,000	0	100.0

【民生事務費】

2 大沢野健康福祉センター設備改修について

[福祉政策課]

(1) 予算額 340,000千円

財源内訳	市債（公共施設等適正管理推進事業債）	306,000千円
	（行政改革推進債）	34,000千円

(2) 事業目的

大沢野健康福祉センターは、平成9年のオープンから26年が経過し、建物本体・設備等の耐用年数の超過による劣化が生じてきている。

公共施設マネジメントアクションプランでは、修繕を行いながら施設を長寿命化するという方針が示されており、中長期的に施設を維持するために必要な設備について更新を行うもの。

(3) 事業内容

ア. 熱源装置更新 200,000千円

熱源装置は、オープン当初から稼働し、経年劣化による能力の低下が著しく、いつ重大な故障が発生してもおかしくない状態であることから更新を行うもの

イ. 自動制御装置不具合機器交換 20,000千円

熱源装置の温度管理、運転時間管理、異常時の警報等を行う自動制御設備が故障し、手動で対応していることから、自動制御装置不具合機器の交換を行うもの。

ウ. 西壁面スチールパネル、北面・南面屋根部R笠木改修

120,000千円

令和2年度に調査した結果、発錆、腐食による劣化が進んでおり、強風等による落下が懸念されるため、熱源装置更新に伴う休館期間を利用し改修を行うもの。

【ヘルスケア推進事業費】

【高齢者生きがい対策費】

3 健康づくり拠点整備事業について（新規）

[福祉政策課・長寿福祉課]

(1) 予算額 34,479千円

財源内訳	繰入金	33,700千円
	諸収入	706千円
	一般財源	73千円

(2) 事業目的

大沢野地域及び八尾地域において、子どもから高齢者までのあらゆる世代が、日常的に健康増進やフレイル予防に取り組める拠点づくりを行い、自発的な健康づくりを支援するほか、運動習慣の継続化や社会参加に取り組める環境を整えることにより、健康寿命の延伸を図るとともに、交流の場の創設による地域の活性化につなげるもの。

(3) 事業内容

ア. フレイル予防プログラムの実施 4,840千円

プログラム参加者に応じて、パワーリハビリテーションに加え、体操や筋トレといった健康づくり講座や、施設内プールを活用した水中ウォーキングなどを実施するほか、プログラム終了後も継続メニューを提供し、自発的な運動や社会参加等に取り組めるよう支援を行う。

イ. 運動効果の見える化による運動継続支援 3,000千円

プログラム参加者の体調記録や体力測定データ等を蓄積・分析・見える化できるアプリを活用し、参加者自らスマートフォンやタブレットを使って運動効果を確認することで、運動継続意欲の向上につなげる。

ウ. 魅力あふれる拠点づくりに向けた環境整備 26,639千円

あらゆる世代を対象とした交流イベントの定期開催や、陶芸や男性料理教室、スマホ教室等のシニアライフ講座メニューの充実を図り、より多くの人が集まる拠点づくりを行う。

そのため、陶芸窯の更新やパワーリハビリテーションマシンの増設、eスポーツ機器の設置を行うほか、子育て世代の参加を促すため託児室を整備する。

【学習支援事業費】

4 学習支援事業について（拡充）

[生活支援課]

(1) 予算額 10,553千円

財源内訳	国庫支出金	5,273千円
	(生活困窮者就労準備支援事業費等補助金)	
	繰入金	14千円
	諸収入	24千円
	一般財源	5,242千円

(2) 事業目的

生活保護世帯等の子どもが、高等学校等へ進学し、充実した学校生活を送ることを通じて、将来への希望を持って就労・就学できるよう支援することで、貧困の連鎖を断ち切り、将来的な自立につなげるもの。

(3) 事業内容

学習支援員は、利用する子どもの家庭等を定期的に訪問し、子どもの基礎学力の向上や学習習慣の定着が図れるよう学習支援を実施する。

また、家庭相談員は、子どもや保護者と面接し、学力を身に着ける大切さを伝え、学習意欲を高めるとともに、学習支援員との引き合わせや学校等の関係機関との連絡調整を行う。

ア. 拡充内容

支援体制の強化と本事業の利用者の増加を図るため、家庭相談員を1名から2名に増員する。

イ. 事業費

人件費	4,774千円（うち拡充分2,764千円）
報償費	5,251千円
事務費	528千円

【福祉奨学事業費】

5 福祉奨学事業について（拡充）

[生活支援課]

(1) 予算額 11,727千円

財源内訳	繰入金	11,700千円
	一般財源	27千円

(2) 事業目的

生活保護世帯等の子どもに対し、国家資格等を取得するための大学等への進学を奨励し、就労を促すことで、貧困の連鎖を断ち切り、将来的な自立につなげるもの。

(3) 事業内容

生活保護世帯等から大学等へ進学し、国家資格等を取得して県内の事業所に就職することを目指す子どもに対して、学費・生活費・入学準備・技能修得に係る奨学資金を給付する。

ア. 拡充内容

- ・ 県内外の4年制大学就学者について「国家資格等の取得」を目指す要件を緩和
- ・ 技能修得奨学資金を20万円から30万円に増額

イ. 対象人数（見込み）

令和6年度在学者10人（うち要件緩和による対象者2人）
令和7年入学予定者3人

【生活困窮者自立支援事業費】

6 生活困窮者自立支援事業について（拡充）

[生活支援課]

(1) 予算額 60,135千円

財源内訳	国庫支出金	41,783千円
	(生活困窮者就労準備支援事業費等補助金)	
	諸収入	16千円
	一般財源	18,336千円

(2) 事業目的

生活困窮者の自立の促進を図るため、相談者一人ひとりの困窮の状況に合わせた包括的な支援策を実施し、生活困窮からの脱却や早期の課題解決につなげるもの。

(3) 事業内容

ア. 自立相談支援事業（市社会福祉協議会に委託） 28,994千円

イ. 家計改善支援事業（市社会福祉協議会に委託） 9,688千円

ウ. 住居確保給付金事業（市社会福祉協議会と連携して実施）
7,920千円

エ. 就労準備支援事業【拡充】 10,000千円

複雑な課題を抱える生活困窮者に対し、専門的かつ伴走的な就労準備の支援を行う体制を整備するもの。

これまでの市の直営事業から、就労準備支援の経験や実績を有した民間事業者への委託事業に切り替えて実施する。

【心身障害者福祉事業費】

7 野外活動ふれあい事業について（新規）

[障害福祉課]

(1) 予算額 650千円

財源内訳	諸収入	25千円
	一般財源	625千円

(2) 事業目的

障害のある子どもとない子どもが、一緒になって野外活動等を行うことで、すべての人が生き生きと暮らせるインクルーシブ社会の実現に資するとともに、活動を通して障害のある人への理解を深め、将来的に障害福祉の仕事を選択肢として考えてもらう機会を提供するもの。

(3) 事業内容

- ア. 対象者 市内の小中学生で障害のある子どもとない子ども合わせて約50人
- イ. 実施時期 令和6年10月
- ウ. 実施場所 呉羽青少年自然の家（予定）
- エ. 実施内容 野外炊飯やプログラム等の日帰りイベント
- オ. 事業費 委託料 650千円

【老人日常生活用具給付事業費】

8 高齢者エアコン購入費等助成事業について（新規）

[長寿福祉課]

(1) 予算額 2,007千円

〔 財源内訳 一般財源 2,007千円 〕

(2) 事業目的

自宅にエアコンがない高齢者のみの世帯が、新たにエアコンを購入して設置した場合に、その購入及び設置に必要な費用の一部を助成することにより、高齢者の熱中症による健康被害の防止を図ることを目的とする。

(3) 事業内容

ア. 対象者

自宅にエアコンがない、または設置されているエアコンが壊れていることにより使用できるエアコンが1台もない市内に居住する65歳以上の高齢者のみの世帯で、かつ市町村民税非課税世帯。

イ. 助成対象

令和6年4月1日から9月30日までに設置したエアコンで、1世帯1台まで。

ウ. 助成額

1台50千円を上限とし、50千円に満たない場合は実費を助成する。

【介護保険事業特別会計】

9 認知症高齢者見守り支援事業について（拡充）

[長寿福祉課]

(1) 予算額 28,198千円

財源内訳	国庫支出金	10,849千円
	(地域支援事業交付金)	
	県支出金	5,425千円
	介護保険料	6,481千円
	繰入金等	5,443千円

(2) 事業目的

認知症についての正しい知識の普及啓発を行い、地域での見守り体制を築くとともに、市全体で認知症を支える仕組みを作る。

また、令和6年度から認知症高齢者の徘徊について、早期発見に繋げるための2次元バーコードシールを活用した事業を新たに開始する。

(3) 事業内容

- ア. 認知症サポーター上級者養成講座の実施
- イ. 地域における認知症高齢者見守りネットワークの構築
- ウ. 徘徊高齢者の探索支援
 - ・SOS 緊急ダイヤル事業
 - ・高齢者探索のためのGPS 端末の貸与
 - ・認知症高齢者見守りシール事業（拡充事業）
 - ・ICT 活用認知症高齢者探索支援事業（令和6年度末に廃止） 等

(4) 拡充事業内容

2次元バーコード（QRコード）シールを高齢者の持ち物等に貼付することで、徘徊した際の早期の発見と身元確認に繋げる「認知症高齢者見守りシール事業」を令和6年度より実施する。

<事業費1,164千円>

内訳

消耗品費（ラベルシール）	790千円
初期導入手数料	39千円
事務費	335千円

【介護保険事業特別会計】

10 成年後見制度利用支援事業について（拡充）

[長寿福祉課]

(1) 予算額 21,392千円

{	財源内訳	国庫支出金	8,236千円
		(地域支援事業交付金)	
		県支出金	4,118千円
		介護保険料	4,920千円
		繰入金等	4,118千円

(2) 事業目的

成年後見制度を必要とする方が制度を利用できるよう、身寄りのない認知症高齢者等について市長が申立てを行い、また制度の利用にあたり後見人等の報酬を負担することが困難な方に対し、助成を行うもの。

また、制度利用の一層の促進を図るため、令和6年度から費用・報酬助成の対象者を拡大する。

(3) 事業内容

ア. 市長申立

身寄りがない、あるいは親族と疎遠などの理由により成年後見制度の申立てが困難な認知症高齢者等に代わり、市長が申立てを行う。

また、低所得者等の場合にはその申立費用を市が負担する。

イ. 報酬助成

被後見人が負担すべき後見人等への報酬について、低所得者等の場合には、その額の全部または一部を市が助成する。

(4) 拡充事業内容

- ・低所得者等である本人または親族等が、制度利用を申立てる場合にその費用の助成を行う。
- ・低所得者等である被後見人に後見監督人等が選任された場合にも報酬の助成を行う。

助成種別	対象者	現行	拡充
本人・親族による申立て 費用に対する助成	低所得者 (※)	×	○
	生活保護	×	○
報酬に対する助成 (被後見人が低所得者等の場合)	後見人等	○	○
	後見監督人等	×	○

(※) 市町村民税非課税であること
年間の収入見込額が150万円以下であること
株式や生命保険等の資産を所有しないこと

【障害者福祉事務費】

【介護職員人材確保事業費】

1 1 介護の魅力PR事業について（新規）

[障害福祉課・介護保険課]

(1) 予算額 2, 496 千円

財源内訳	県支出金	750 千円
	一般財源	1, 746 千円

(2) 事業目的

介護施設等での仕事体験を通して介護の魅力を伝え、介護に関するイメージアップを図るとともに、福祉・介護の仕事について理解を深めてもらい、将来の職業選択の一つとしてとらえる機会を提供することにより、介護職を目指す若者を増やすこと。

(3) 事業内容

- ア. 対象者 市内の中学生
- イ. 実施時期 夏休み期間（8月）
- ウ. 実施施設 介護サービス事業所 3 箇所
障害福祉サービス事業所 2 箇所
- エ. 参加人数 1 施設 10 名
- オ. 実施内容 介護施設等を訪問し体験型のプログラムを通して福祉・介護の仕事内容やその魅力に触れる。
- カ. 事業費 委託料 2, 496 千円
- | | | |
|----|-------------|----------------------|
| 内訳 | 介護サービス事業所 | 1, 500 千円（県補助 1 / 2） |
| | 障害福祉サービス事業所 | 996 千円 |

【保健所運営費】

1 2 富山市保健所空調設備改修工事について

[保健所地域健康課]

(1) 予算額 169,200千円

財源内訳	市債（一般単独事業債）	126,900千円
	（行政改革推進債）	42,300千円

(2) 事業目的

保健所本館は平成9年の竣工から27年、別館は平成20年の竣工から15年が経過し、空調設備の耐用年数は大きく超過している。経年劣化による故障も頻発していることから、更新を行うもの。

(3) 事業内容

ア. 更新箇所 保健所本館及び別館

イ. 工事期間 令和6年10月から令和8年3月（予定）

令和4年の基本設計、令和5年の実施設計に基づき、令和6年度より改修工事に着手するもの。

ウ. 継続費

(款) 4 衛生費 (項) 1 保健衛生費 (事業名) 保健所運営費

年度	年割額	特定財源	一般財源
令和6年度	169,200	地方債 169,200	0
令和7年度	504,800	地方債 253,200 その他 167,003	84,597
計	674,000	地方債 422,400 その他 167,003	84,597

(単位 千円)

【がん対策事業費（がん患者用補正具購入費用助成事業費）】

1 3 がん患者用補正具購入費用助成事業について（新規）

[保健所地域健康課]

(1) 予算額 3, 4 4 8 千円

〔 財源内訳 一般財源 3, 4 4 8 千円 〕

(2) 事業目的

がん治療と社会参加の両立支援のため、がんの治療に伴う外見的な悩みを抱えている者に対し、医療用ウィッグや乳房補正具の購入費用の一部を補助することにより、自分らしく生きることのできる社会の実現、療養生活の質の維持・向上を図るもの。

(3) 事業内容

がん治療に伴う外見変化を補完する補正具の購入費用助成。

ア. 対象者

- ・がんと診断され、その治療を受けた又は現在受けている者
- ・がん治療に起因する外見の変化に対応するための補正具を、令和6年4月1日以降に購入した者

イ. 対象品目及び助成金の額

対象品目	助成 上限額
頭髮補正具：全頭用ウィッグ（保護用ネット含む）	3万円
乳房補正具（左側）：補正パットや人工乳房（固定下着を含む）	2万円
乳房補正具（右側）：補正パットや人工乳房（固定下着を含む）	2万円

助成金額は、購入費用の2分の1又は上限額のいずれか低い額。

ウ. 助成回数

対象品目につき、原則1回

【健康づくり推進事業費（スマートウエルネス推進事業費）】

1 4 スマートウエルネス推進事業について（新規）

[保健所地域健康課]

(1) 予算額 5, 000 千円

〔 財源内訳 一般財源 5, 000 千円 〕

(2) 事業目的

健康寿命の延伸には、食に関する正しい知識を身につける必要がある。また、若年女性のやせは女性ホルモンの分泌低下や骨量減少と関連し、生活習慣の改善を通じて心身共に健康を保つことが求められる。

令和6年度から開始となる「富山市健康プラン21（第3次）」においては、野菜摂取量や骨粗しょう症検診についての目標を掲げており、新たにICTを利活用した健康づくりとしてデジタル機器の導入により健康データが見える化し、利活用することによって、市民への健康教育や健康相談、周知啓発に取り組むもの。

(3) 事業内容

健康データの見える化を図るデジタル機器を各保健福祉センターで実施している保健事業において活用し、食生活の改善や骨粗しょう症予防に取り組む。

ア. デジタル機器の導入

① ベジメータ（野菜摂取量を測定する機器） 1, 675 千円

② 超音波骨量測定装置（骨密度を測定する機器） 2, 884 千円

イ. 骨密度測定にかかる結果説明及び相談対応 150 千円

ウ. 普及啓発用リーフレット等 291 千円

【予防接種費】

1 5 帯状疱疹予防接種事業について（新規）

[保健所保健予防課]

(1) 予算額 28,347千円

財源内訳	繰入金	13,500千円
	一般財源	14,847千円

(2) 事業目的

帯状疱疹の発症及び重症化の予防を図るため、帯状疱疹ワクチンの任意予防接種費用を助成し、高齢期の健康保持増進につなげるもの。

(3) 事業内容

ア. 対象者

50歳以上の市民

イ. 助成金額

種 類	生ワクチン	不活化ワクチン
接種回数	1 回	2 回
助成金額	4,000 円	10,000 円(1回あたり)

ウ. 助成方法（現物給付）

接種希望者は、医療機関で助成券を記入し予防接種を受け、接種費用から助成金額を差し引いた額を支払う。

エ. 開始時期

令和6年7月（予定）

16 富山市介護保険条例の一部改正について

[介護保険課]

(1) 第9期介護保険料基準額について

第9期介護保険事業計画に基づき、地域の実情に応じたサービス提供体制の確保と、地域密着型サービスや地域支援事業等を計画的に進めるために必要となる介護保険料を設定するもの。

年額 79,200 円（月額 6,600 円 第8期と同額）

(2) 介護保険料の算定方法について

保険料基準額＝	保険料収納必要額		
	$\frac{\text{介護給付費} + \text{地域支援事業費}}{(127,719,800 \text{ 千円} + 5,827,112 \text{ 千円})} \times \frac{\text{第1号被保険者負担分}}{(23\% \text{ 相当})}$		
	$+ \frac{\text{財政調整交付金不足額}}{(1,719,017 \text{ 千円、} 1.31\% \text{ 相当})} - \frac{\text{介護給付費準備基金取崩金}}{(3,400,000 \text{ 千円})}$		
	÷	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 保険料収納率 (99%) </div>	÷
		<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 第1号被保険者数 (370,459 人) ※所得段階分布による補正後 </div>	÷
			<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 12ヶ月 </div>

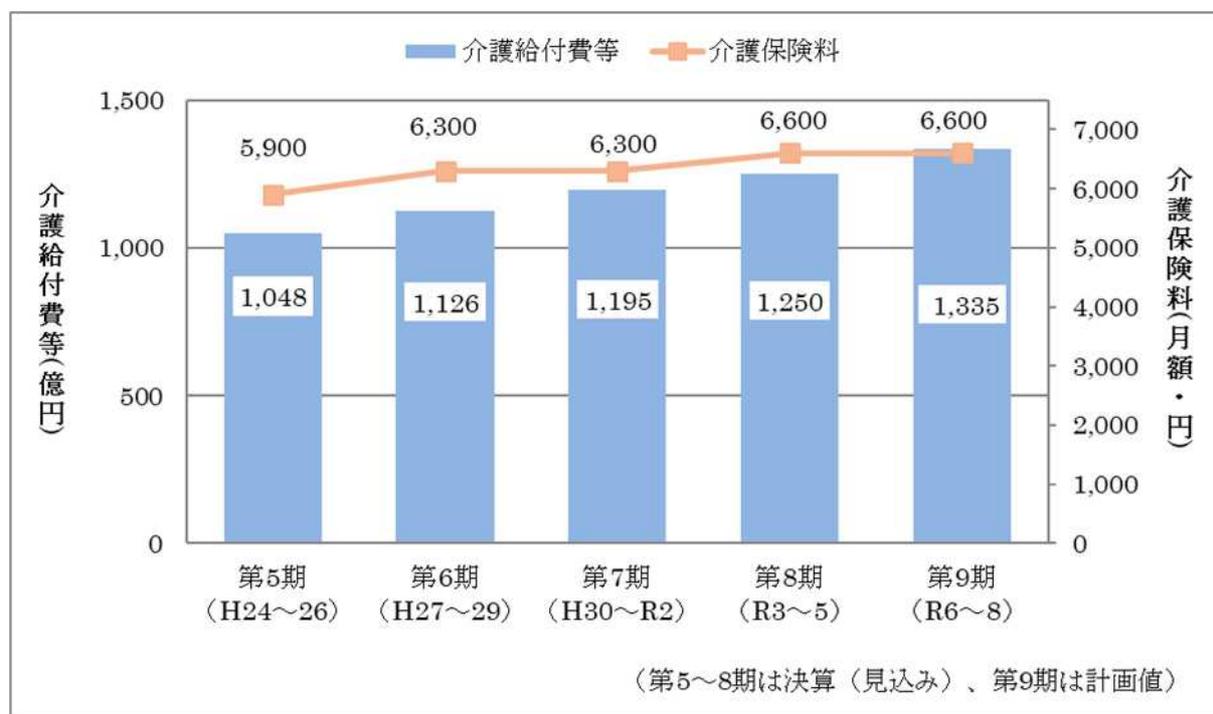
区 分	第8期計画 (令和3～5年度)	第9期計画 (令和6～8年度)	伸び率
保険給付費	119,680,997千円	127,719,800千円	106.7%
居宅介護サービス給付費等	52,212,409千円	56,752,875千円	—
介護予防サービス給付費等	2,023,018千円	2,348,790千円	—
地域密着型介護サービス給付費	20,226,405千円	21,450,515千円	—
地域密着型介護予防サービス給付費	63,590千円	61,938千円	—
施設介護サービス給付費	39,787,611千円	41,614,904千円	—
その他のサービス費	5,367,964千円	5,490,778千円	—
地域支援事業費	5,342,518千円	5,827,112千円	109.1%
(計) 介護給付費等	125,023,515千円	133,546,912千円	106.8%

(3) 所得段階別保険料

対 象 者		第 8 期 (令和 3 ~ 5 年度)			第 9 期 (令和 6 ~ 8 年度)		
		所得段階	基準額に対する割合	保険料 (年額)	所得段階	基準額に対する割合	保険料 (年額)
世帯全員が 市民税非課税	生活保護受給者または、老齢福祉年金受給者または、前年の合計所得金額と課税年金の年額の合計額が 80 万円以下の方	第 1 段階	0.25	19,800円 (軽減措置後)	第 1 段階	0.25	19,800円 (軽減措置後)
	前年の合計所得金額と課税年金の年額の合計額が 80 万円を超え 120 万円以下の方	第 2 段階	0.45	35,700円 (軽減措置後)	第 2 段階	0.45	35,700円 (軽減措置後)
	前年の合計所得金額と課税年金の年額の合計額が 120 万円を超える方	第 3 段階	0.70	55,500円 (軽減措置後)	第 3 段階	0.685	54,300円 (軽減措置後)
世帯員に市民税が課税されている方がいるが本人は市民税非課税	前年の合計所得金額と課税年金の年額の合計額が 80 万円以下の方	第 4 段階	0.85	67,400円	第 4 段階	0.85	67,400円
	前年の合計所得金額と課税年金の年額の合計額が 80 万円を超える方	第 5 段階	1.00	79,200円 (基準額)	第 5 段階	1.00	79,200円 (基準額)
本人に市民税が課税されている	前年の合計所得金額が 80 万円未満の方	第 6 段階	1.15	91,100円	第 6 段階	1.15	91,100円
	前年の合計所得金額が 80 万円以上 125 万円未満の方	第 7 段階	1.20	95,100円	第 7 段階	1.20	95,100円
	前年の合計所得金額が 125 万円以上 190 万円未満の方	第 8 段階	1.30	103,000円	第 8 段階	1.30	103,000円
	前年の合計所得金額が 190 万円以上 210 万円未満の方	第 9 段階	1.50	118,800円			
	前年の合計所得金額が 210 万円以上 400 万円未満の方				第 9 段階	1.50	118,800円
	前年の合計所得金額が 400 万円以上 420 万円未満の方	第 10 段階	1.85	146,600円	第 10 段階	1.70	134,700円
	前年の合計所得金額が 420 万円以上 520 万円未満の方				第 11 段階	1.90	150,500円
	前年の合計所得金額が 520 万円以上 620 万円未満の方				第 12 段階	2.10	166,400円
	前年の合計所得金額が 620 万円以上 700 万円未満の方	第 11 段階	2.00	158,400円	第 13 段階	2.30	182,200円
	前年の合計所得金額が 700 万円以上 720 万円未満の方						
	前年の合計所得金額が 720 万円以上 1,000 万円未満の方						
	前年の合計所得金額が 1,000 万円以上の方	第 12 段階	2.10	166,400円	第 14 段階	2.40	190,100円

※ 第 1 段階から第 3 段階の年額保険料は、低所得者の保険料軽減措置後の金額で表示しています。

(4) 第5期以降の介護保険料の推移



(5) 施行日 令和6年4月1日